



冬晴れの寒さの残る中、お日様も昇りぽかぽかとなった12月7日（日）のひと時です。
地域社会づくり・里山を守る会のみなさん、BBS会、社協青少年部の方々のご協力も
頂き、里山散策しながら集めた落ち葉や小枝を使ってのリース作りなど、楽しい一日を大
日山の自然の中で過ごす「ふれあい事業」でした。 どうもありがとうございました。



さあ 行こう 出発だ！



裏面へ続く 裏面は社会を明るくする運動の作文です 見てね



「ふるさと神前再発見」地域みんなでミニバスに乗ろう！！

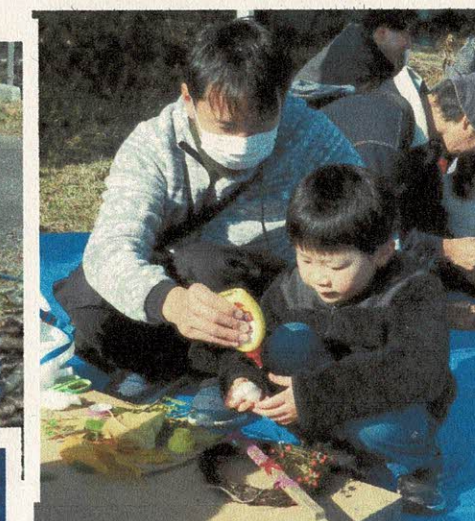
これはこうして

こうなって



テンテン
ツクツク
テンツクテン！

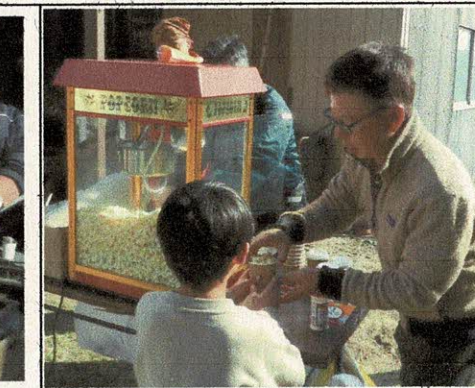
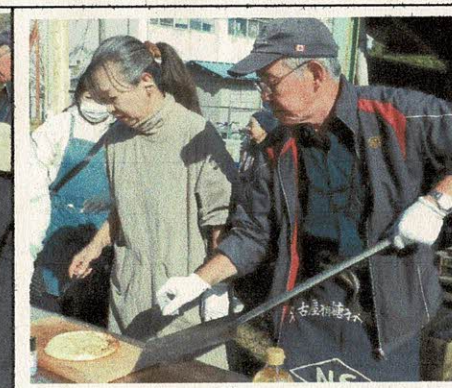
太鼓の体験会もありました。



うまいぞー！



おにぎり ぶた汁 ピザ ポップコーン 綿菓子 みんなおいしそ～！



社会を明るくする運動

生川 ゆりの

十月十八日にわたしは、社会を明るくする運動にさんかしました。

はじめでさんかするまで、この運動があるのをしりませんでした。はんざいなどわるいことをした人たちが、はんせいしているのにその人のことを、いつまでもわるい人、とかよりたくなびと言いつづけるのはよくないと思いました。その人がまたはんざいをしない

ように、まわりの人がサポートをしたらみんながながよくえがおになると思います。わたしもこのさきはんせいしてる人のことをさべつしないようにしたいです。

このさきもいろんな人にしてもらえように、この運動つづけばいいなあと思います



『社会を明るくする運動』に参加して

浜山 希笑

十月十八日に行われた『社会を明るくする運動』に参加しました。

私は、去年と今年参加して、前回も思ってたのですが、協力をお願いして、ミニうちわなどをわたそうとしても、もらってくれない人もいるので、そのときは少し悲しいです。あと、なかなか人がこないときもあるので、そのときはひまに感じました。

今回は、二階で協力をお願いしました。二階よりも、一階のほうが人がいると思いました。きょうリヤウが、ミニうちわなどを配り始めると、小さいお子さんをつれた家族に人気がありました。

今回『社会を明るくする運動』に参加して、やっぱり大変だけど、この運動を通して犯罪をした人が、また犯罪をおこさないように、地域のひと協力して、立ち直れるといいと思

いました。

みなさん ご協力ありがとうございました

社会を明るくする運動

生川 琉里

わたしは十月十八日に初めて社会を明るくする運動に参加しました。

この運動の名前は知っていたけど、こういうことをしているのかは知りませんでした。内容を知って正直わたしは犯罪をした人がわたしたちのくらしている社会にもどってきたときその人に対してけいこを感じてしまう人が多いと思いました。でも、本人はすごく

反省しているのに周りの人が理解しないのはその本人の人権を無視していると思います。

犯罪を犯した人にも人権があり、差別をしないということば、悪いことをした人ではなくふだんのひととの関わりでも一緒だと思います。

この運動を通して世の中から犯罪がなくなり明るい社会になるように続けていくことが大切だと思いました。

みんなも たいへんよくできました !!

十月十八日にイオンで社会を明るくする運動という行事に参加しました。社会を明るくする運動は、はん罪をおかした人が反省して、もどってきたときあたたくおかえてあげましょうという運動です。その運動では、うちわとパンフレットとポケットティッシュを入口を通った人にくばりました。くばったときに受けとってくれた人が、ありがとうと言ってくれたのですごくうれしか、たです。みんなで協力してたくさんの人にうちわと

パンフレットとポケットティッシュをくばりました。たくさんの方が、ありがとうという言葉をくれました。社会を明るくする運動は、とてもすてきな運動だなと思いました。私は、これから社会を明るい運動に参加してお客さんをあたたく気持ちよくにできたらいいなと思います。

村瀬 瑠依